

○事業所名	おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマートちゃん2号店			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 13日 ~ 2025年 2月 14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18人	(回答者数)	18人
○従業者評価実施期間	2025年 1月 13日 ~ 2025年 2月 14日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別支援計画書作成時やモニタリング時だけでなく必要に応じて、その都度一人一人に必要な他機関との連携を取りながら、保護者も含め一緒に考え取り組んでいる事。	学校送迎時には、学校での様子を担任から確認し、気になる姿があれば、表面的に判断せず、家庭や学校(担任)にも連絡し、なぜそのような姿が見られるのか考えながら支援に繋がっています。	子供の姿を偏った見方や一面的な見方にならないように配慮しながら、一人一人の児童が安心して穏やかに過ごす事が出来る様に努めます。
2	一つの活動でも一人一人に合った狙いを持ち個別に支援を行っている事。	学校や家庭での姿を受け、負担にならないように活動に取り組めるようにしたり、同じ活動でもねらいに応じてグループ分けにしたり少人数で取り組めるようにしたりしています。	活動のねらいは、一人一人違うので、狙いを明確にしなが ら、評価し次の活動に繋げていけるようにする。
3	子供達が考え、話し合い、決めていく場を受けています。	夏休みなど、長期休暇期間には「こども会議」を設け、係決めなど話し合っています。年長児童(5年生)のリーダーシップを活かせるように「遊びの計画」を立てる働きかけをしています。	縦割り集団の特性を活かし、年長児童のリーダーシップを育てる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	毎日の連絡ノート(リトム)に避難訓練などを記載し、知らせたりしているが、なかなか周知ができていない事があります。	ホームページに載せる事はしていないので、見る事ができません。また口頭で避難訓練の様子などを伝えればよいが、他に伝えなければならないことが多いので、そちらを優先してしまい、伝わりにくい。	メール等を活用して保護者が見やすい様に周知していく。また、通信などで号外などを定期的に発信していく。
2	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や保護者会等の開催など家族支援に対する取り組みが十分でない。	他機関や行政での研修等情報収集が十分できていなかったり、事業所として何が出来るのか検討が不十分であった。	年度初めに年間行事として位置づけていけるものを検討し取り組んでいく。
3			